



特集 学びのバリアフリー

雨と紅葉が醸し出す幽玄

美しく色づいた秋の神通峡を楽しむ「紅葉の神通峡」が、10月28日から11月5日まで開催されました。5年ぶりの開催となった今回、期間中の土日祝日はシャトルバスが運行され、町内外から多くの方が訪れました。10月29日はあいにくの雨模様となりましたが、山々を覆う霧と鮮やかな木々の色彩とがあいまって、幻想的な光景を生み出していました。



平成29年

11

No. 681



5月21日に開催された、ぷくらすカレッジ開校記念講座「落語の世界と一席」の様

学びのバリアフリー

～おおえ町民大学「ぷくらすカレッジ」～

町の中央公民館が大きく生まれ変わり、盛大なセレモニーとともにオープンしてから早くも1年あまりが過ぎました。西山杉の香りと温もりに満ちた公民館と図書館は、「ぷくらす」の愛称とともに多くの皆さんから親しまれる存在となっています。

そして今年、中央公民館の愛称を冠したおおえ町民大学「ぷくらすカレッジ」がスタート。生涯学習のための新たな拠点として誕生した「ぷくらす」を生かし、世代や地域を超えてみんながともに「学び」を楽しめる、数々の講座が用意されています。今回は「ぷくらすカレッジ」の内容とともに、町民の皆さんが学びを楽しみ続けられる生涯学習の可能性に迫ります。



学ぶことは楽しむこと

私たちは、この町に暮らして思えるようになるためには、町民一人ひとりのつながり、絆も大切な要素ではないでしょうか。

おおえ町民大学は、お互いに助け合い、学び合い、人と人との縁を結ぶ場を目指します。さらに、知識を深め、心豊かな人生を創造するための学びの場、そして学んだ成果を地域社会で生かす場にしたという目標を掲げています。テーマは「学び・語らい・遊び」。幼少期から高齢期まで、それぞれの年代の町民がともに学び、ともに楽しみ、ともに生きることで、豊かな人間性を備えた人づくりを目指しています。

わくわく・どきどきするような講座をおこない、講座に参加した皆さんがいきいきとできる、学びを楽しめる大学にしたいという思いで開校しました。

みんなで学び合う学校

温かみを感じさせる町産西山杉の美しさを、存分に生かして誕生した中央公民館「ぶくらす」。利便性に

富んだ館内設備と、木造建築をイメージさせる外観が調和した新施設は、すでに町内外の多くの人に利用されています。

この建物を生かし、生涯学習の新たな拠点としての役割を発揮するため、ソフト面での充実を期して始まったのがぶくらすカレッジです。これまでに開かれていた多種多様な講座や教室を統合し、さらに新しい講座を加え、町民参加型の色合いをより強くした形で開校しました。

大学という名称がついているものの、ぶくらすカレッジには入学試験も単位もありません。「学び・語らい・遊び」というテーマのとおり、興味の沸いた分野があれば気軽に受講し、仲間とともに語らいながら楽しく学ぶ、町民みんなの学校——それがぶくらすカレッジの目指す姿です。

どきどきを仲間と共有

私たちの身近なところで、それぞれが興味を持った分野を学ぶことができるのが「どきどき学部」です。町の地理や生業、今に残る歴史の名残、心を育む文化やコミュニケーションなど、そのジャンルはさまざま。

入門的な内容から深い知識に至るまで、仲間と一緒に気軽に学んでいくことができます。

「どきどき学部」の講座のひとつである「おらだのまち探訪」では、この町の暮らしや文化、産業などの特色やルーツを、実際に町を歩きながら学びます。地酒の原料である酒米の稲刈り、町内の温泉入浴などの体験をおこない、そして町内、ただにとどまらず、最上川舟運がもたらした文化をより深く探るため、最上川下流である庄内地方にまで足を伸ばしました。

町の歴史研究会が主催する「歴史研究講座」は、歴史と地理にスポットをあてることで、町についての理解を深めるものです。町にゆかりのある町外の史跡を巡るなど、幅広い体験を通して学習を楽しめます。

言葉や文化の枠を越え

10月から今年の教室を開始した「カフェ・デニス」では、ALTのデニス先生と一緒に日常的な英会話を学び、海外の文化やコミュニケーションの楽しさを実感できます。飲み物やお菓子を片手にリラックスした雰囲気の中で、生の英語に触れら

れるのが魅力です。

団体やサークルの特色に合わせた講座を受けられる「フリープラン講座」も始まっています。町内の団体やグループが、興味のある学習内容について、詳しい講師の方を招き受講するというものです。趣味の世界から生活に役立つ実用的な内容まで、地域やサークルなどで好きな時間に集まって学習でき、アイデア次第でさまざまに活用していただけます。

このほか、小学校3年生から6年生までを対象とした「少年少女書道教室」、町職員などが出向いて行政の取り組みなどを分かりやすく解説する「まちづくり出前講座」なども開設しています。

わくわくを学びの力に

平日の放課後や休日、夏休みなどに子どもたちがみんなで楽しめるような教室として開催されている「放課後子ども教室」。今年度は「ぶくらすカレッジ」の学部のひとつ「わくわく学部」として再編され、子どもたちもカレッジの受講生の一人となりました。

絵の大好きな子どもたちが集まる「色いろ絵描き教室」は、テーマの



カフェ・デニス

対象者：一般成人

講座内容：簡単な英会話や海外の文化などを学ぶ



もとでそれぞれの自由な発想で絵を描く教室です。画用紙などに楽しく筆を走らせながら、感性や想像力を豊かにし、それを表現する力も身に付いていきます。

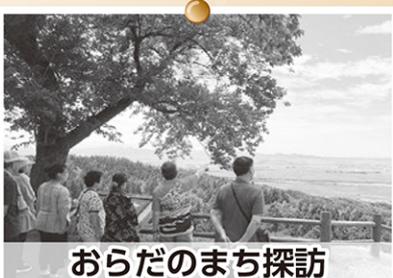
「キラキラ手芸教室」では、布やビーズ、フェルトなどを材料とした



歴史研究講座

対象者：一般成人

講座内容：史跡巡りなどを交え、町の歴史や地理などを学ぶ



おらだのまち探訪

対象者：一般成人

講座内容：町内外を歩きながら、歴史や文化、魅力を発見



フリープラン講座

対象者：5名以上の団体

講座内容：団体やグループで自由に設定



まちづくり出前講座

対象者：5名以上の団体

講座内容：まちづくり出前講座メニューから選択



子育て講座

対象者：小学生を持つ親など

講座内容：家庭教育に関する講演会や座談会



少年少女書道教室

対象者：小学校3～6年生

講座内容：町内同年代の仲間とともに、書道の上達を目指す



Happy Happy English

対象者：小学校1～6年生

講座内容：学年に応じたゲームなどを通じて英語に親しむ



色いろ絵描き教室

対象者：小学校1～6年生

講座内容：テーマに応じて自由に絵を描き上達を目指す



キラキラ手芸教室

対象者：小学校1～6年生

講座内容：ビーズ、フェルトなどを使って小物を制作



ぐんぐん！運動教室

対象者：小学校3～6年生

講座内容：球技などのスポーツや運動で身体能力を向上



ドキドキ!! 自然体験塾

対象者：小学校1～6年生

講座内容：町の豊かな自然の中での体験学習やグループ活動



ニコニコクッキング

対象者：小学校1～6年生

講座内容：地元産の食材でお菓子作りや料理に挑戦

どんなでも何でも教材に

小物づくりに挑戦します。手芸に精通した先生たちに丁寧に教えてもらいながら、自分だけのかわいいアクセサリーを作る事ができます。

楽しく体を動かしながら運動能力を養うのが「ぐんぐん！運動教室」です。球技などのスポーツをはじめ、身体能力をバランスよく向上させるコーディネーショントレーニングなどを通して、子どもたちの体力や運動能力を伸ばし、身体的な成長を助けます。

放課後の「教室」は、室内だけではなくありません。「ドキドキ!! 自然体験塾」では野外に飛び出し、山や

川などでのさまざまな体験を通して、地域の自然や生き物についての知識を身に付けたり、自然との接し方や関わり方を体感によって学んだりすることが出来ます。

みんなで協力してお菓子作りにチャレンジする「ニコニコクッキング」は、基本的な調理の仕方を学ぶだけではなく、町内の季節の食材を使用することで、お菓子をおいしく味わいながら地域の特徴を実感することもできるのが特徴です。

そして、「ぶくらすカレッジ」のスタートとともに今年新たに始まったのが「Happy Happy English」。学年に応じて異なった学習内容になっているので、難しいと思いがちな英語が、ゲームをしながら楽しく無理なく身に付きます。また、英語を使ったコミュニケーションの面白さも体験することが出来ます。

いきいきと生きるため

多くの人々との交流を通して、地域の中での生きがいや充実感を見つけることを目指すのが「いきいき学部」の各講座です。

60歳以上の方を主に対象とした

仲間と学んで 生きる楽しさ発見。



シルバー講座

対象者：概ね60歳以上

講座内容：健康で明るく生きがいのある生活を送るための講座



女子力アップ講座

対象者：成人女性

講座内容：食や健康などの講座で女性同士の交流を深める



でばん講座

対象者(講師)：18歳以上の個人

講座内容：知識や特技を生かし、自由なテーマで講座を開講



ぶくらすカレッジ各講座の受講を希望される方は、中央公民館☎(62)3666までお問い合わせください。

「シルバー講座」は、約80名まで受講できる、大人を対象としたものとして一番大きな講座です。生きていくうえで最も大切な要素のひとつである「健康」をはじめ、取り上げるテーマは多岐にわたっており、各分野の専門家を講師に迎えての講義となっております。

講演を聞くだけでなく、グループワークをしたり町外へ研修に赴いたりして他の受講者と親睦を深めながら、学びを深めていくことができます。

食や文化、健康づくりを中心として女性同士の活発な交流を図っていくのが「女子力アップ講座」。町内外の名所を巡って伝統や文化を学ぶほか、美容と健康、料理など、女性向けのテーマについても、その道のスペシャリストを招いて知識や技術を身に付けることができる内容となっております。日常の中での共通の話題で盛り上がり、より良い生活を送っていくためのヒントを見つけることもできるかもしれません。

みんなが講座の主役に

町民参加型の講座としてもっとも特徴的なのが「でばん講座」です。

新しい試みとなるこの講座の講師は、町民である皆さん自身。これまで仕事や勉強、趣味などで培ってきた知識や技能を受講者の方に伝え、共有していくのがこの講座の目的です。

テーマ・内容は自由。写真や絵画、囲碁、将棋、音楽、各種教養など、選択肢は無数にあります。免許や資格の所持、経験年数などは原則として問いません。中央公民館、ふれあい会館を使用する場合、会場使用料も無料となります。皆さんに伝えたい、一緒に楽しみたいと思うテーマがあれば、この機会に自ら講師となって、多くの方楽しい学びの場を提供してみたいかがでしょうか。

地域を深く掘り下げる

ぶくらすカレッジの各講座のテーマ、ジャンルは、対象となる年齢層の幅広さもあって多岐にわたっています。各講座に共通するポイントのひとつは、私たちの住むこの町と地域をより深く知ることです。

特に子どもたちを対象とした講座では、地域でとれる食材を使った料理、身のまわりで見られる生き物とのふれあい、自然を生かした昔ながらの遊び、町のイベントや建物をテ

皆さんの「学びたい」に
応えていきたい



ぷくらすカレッジ学長
犬飼 藤男 教育長

これまでおこなってきた生涯学習関係事業をぷくらすカレッジのもとに再構築し、受講者の皆さんが自ら選んで学んでいく機会を増やそうというのが、この町民大学の趣旨です。そうした意味で、生涯学習の拠点としての新しい中央公民館に、息を吹き込む役割を果たすのがぷくらすカレッジだと考えています。すでに大変多くの方に受講していただいております、特に高齢者や女性の皆さんは積極的に活動されているという印象を受けます。

今後は町民の皆さんの「学びたい」というニーズに、よりの確に
応えていきたいです。皆さんの日常の中での課題や悩みを吸い上げ、
生活に根ざした内容の講座を組み立てていくことが必要ですね。また、
講座で学んだ仲間同士が自主的に活動を継続していくなど、ぷく
らすカレッジをきっかけとして地域づくりに結びついていくよう
な流れができれば、生涯学習・社会教育の柱として理想的な姿にな
っていくのではないかと考えています。

知る楽しさを
多くの方に



おおえ町民大学運営委員
古澤 功さん(蛍水)

私はぷくらすカ
レッジの3つの講座を
受講しています。ど
の講座も魅力的で、
身近なことでも知ら
ないことが多くある
と気づかされます。

受講を希望する方
はそれぞれ目指すも
のが異なっているの

で、みんなが満足する講座というのは難しいですが、
ぷくらすという施設を生かせるような新しいテーマ
を設けて、学びの輪が広がればと思います。

仲間がいれば
学びは広がる



おおえ町民大学運営委員
渡辺 三枝子さん(7区)

さまざまな場所に
足を運んで見学する
と、町のことがよく
わかります。施設の
見学などは一人では
なかなか行けないの
で、こうした講座で
仲間と一緒にいける
のは良いことです。

現在は地域で集ま
って活動するのも大変ななっていますが、「フリー
プラン講座」や「でばん講座」などの活用が広がり、
活性化につながればと思います。

ぷくらすカレッジ 女子力アップ講座第4回 公開講座のご案内



昨年好評だった「もっと
素敵な女性になるためのコ
ミュニケーション術を学
ぶ」第2弾です！

当講座は一般公開します
ので、会員以外の方もお誘
い合わせのうえおいでくだ
さい。参加料は無料です。

◆講師／奥山知寿子氏
(フリーアナウンサー)

◆日時：11月17日(金)
19時～21時

◆場所：中央公民館「ぷくらす」
町民ホール

◆申込締切：11月15日(水)
☎中央公民館 ☎(62)3666

世代と地域間を越えて
ぷくらすカレッジは「学び・語ら
い・遊び」というテーマにもある通

ーマとした作品制作など、地域に興
味を持ってもらうための要素が多く
含まれています。
成人の方向けの講座でも、史料に
目を通したり、町内各所を散策した
りすることで、普段は目に止まらな
かったことにも意外な背景を発見す
ることがあります。その小さな発見
こそが、住み慣れた町や地域の「再
発見」であり、それはまた、ふるさ
とへの新たな興味を呼び起こすこと
にもなり得ます。多くの人々による
地域の魅力の発見と発掘は、地域
文化の継承、そして地域活性化へ
とつながっていく可能性を秘めて
います。

り、コミュニケーションの場でもあ
ります。共通のジャンルに興味を持
って集まったメンバーであれば、自
然と会話も弾み、コミュニケーション
も深めやすいのではないでしょう
か。実際、受講生の皆さんが講座以
外でも集まる場を設け、親睦を深め
ているという講座もあるようです。
また、多くの町民の方が講師や運
営協力という立場で力を貸してくだ
さっており、特に子どもたちはさま
ざまな分野の知識や技術を持った皆
さんに指導してもらおうことで、講座
の内容だけにとどまらない多くのこ
とを学んでいるようです。
幅広い地域と年代から「学生」た
ちが集うぷくらすカレッジ。世代間、
地域間を飛び越えたコミュニケー
ションを交えて楽しく学ぶ、そんな
「キャンパスライフ」を、皆さんも
始めてみませんか。



1 ■もっと手軽に鉄道の旅を ～左沢線応援!ローカル鉄道ツアー助成事業～

町の公共交通機関利用促進協議会では、JR左沢線の利用促進のため、今年1日から新たに「左沢線応援!ローカル鉄道ツアー助成事業」を開始しました。この助成制度は、JR左沢線を含む県内鉄道路線を利用した観光旅行を企画する町民や町内企業、町内所属の団体に助成金を交付するものです。

助成金額は、一人あたり乗車券の2分の1の金額で、上限は2500円。対象期間は平成30年2月28日(水)までです。おおむね5人以上の団体が対象となりますので、交付を希望される方は、下記連絡先へ事前申込をおこなってください。この機会にJR左沢線から始まる旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

☎大江町公共交通機関利用促進協議会事務局(役場政策推進課内)
☎(62)2118

2 ■町立保育園の新名称を募集します ～来年4月いよいよオープン～

現在の2カ所の町立保育園が統合され、平成30年4月から新しい町立保育園の運営がスタートします。これに合わせて、町の将来を担う子どもたちが、自然あふれる環境で健やかに伸びやかに成長し、すべての町民の皆さんに愛される保育園となるよう、統合に合わせて新しい名称を募集します。

詳しい応募方法については、10月に配布されたチラシ、または町ホームページをご覧ください。募集期間は11月24日(金)までです。皆様のご応募をお待ちしています。

☎健康福祉課福祉係 ☎(62)2285



▲急ピッチで工事が進む町立保育園

地方教育行政功労者表彰



富樫 是行さん(若原)

前教育委員会教育長の富樫是行さんが、地方教育行政功労者として文部科学大臣より表彰され、10月13日に表彰状が贈られました。

富樫さんは平成20年8月に教育委員会教育長に就任して以来、8年の永きにわたり教育長として本町の学校教育と社会教育の発展に貢献されました。少子高齢化や過疎化の進行によって生じたさまざまな問題についても、地域住民の皆さんの声に耳を傾け、十分に論議を進めながらひとつひとつの課題を解決に導き、町の教育行政のあり方と方向性を示されました。

また、左沢小学校校長をはじめ教育現場に携わった経験を生かし、町の教育振興計画の策定においても大きな役割を果たされました。

輝いて
今

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介しします

3歳児 Smile Photo

10月3日に3歳児健診を受けた元気なびっ子たちを紹介します！（順不同）



いとうあやな
伊藤絢奈ちゃん
小見



まつだまお
松田真緒ちゃん
藤田



おおいずみ さくら
大泉 咲来ちゃん
6区



すずきらいど
鈴木羅依斗くん
美郷



かんのはると
菅野陽斗くん
小見



いのうえ りん
井上 凜ちゃん
蛍水



たけだ なな
武田七虹ちゃん
みなみ



きくちるい
菊地琉唯くん
藤田



ほり ゆずき
堀 柚葵ちゃん
市の沢



まきもとはる
榎本花琉ちゃん
藤田



かしわぐら けんせい
柏倉 拳正くん
堂屋敷



かしわぐら ひょうせい
柏倉 彪正くん
堂屋敷



たなかひでのり
田中秀穂くん
美郷



きたもとかいり
北本翔琉くん
小漆川



いしかわ むあ
石川夢彩ちゃん
伏熊



きむらあさと
木村麻人くん
6区



うちだはると
内田晴翔くん
深沢



すぎまゆうすけ
杉沼優之介くん
深沢



すずきさら
鈴木咲良ちゃん
藤田



はこさき あおい
箱崎 葵ちゃん
12区



さとう ゆう
佐藤 優ちゃん
13区

※お問い合わせは、健康福祉課☎(62)2114まで



10/8 秋風の中で走りをつなぐ

第38回大江町縦断駅伝競走大会が、10月8日に開催されました。町内各地域で編成された9チームが出場。柳川温泉から中央公民館まで、7つの区間を走り抜きました。

秋の色が深まった町内各地で、総勢63名のランナーは上位でたすきを繋ぐために力走。中でも佐藤和也さん（蛍水）と菊地道登さん（梨木原）が、それぞれ5区と2区で区間新記録をマークするなど、各区間で好記録も生まれました。沿道には多くの地区民が詰めかけ、地元チームのランナーが近づくと一際大きな声援を送っていました。



《大会結果》

優勝／本郷南A…1時間23分32秒
準優勝／左沢北…1時間29分17秒
第3位／左沢南…1時間29分19秒



10/9 清流のほとりでアユづくし

月布川で獲れたアユを味わう「清流月布川鮎まつり」が、10月9日に月布川一本橋公園で開催されました。今年で24回目を迎えるこのイベントは、大江をみんなで考える会（会長：渡辺勉さん・滝の沢）をはじめとする皆さんが協力して開いているものです。

用意されたのは、月布川産の約2千匹の天然アユを使った塩焼きやアユごはん。この日は本郷東小学校の全児童が招待されたほか、町外からもたくさんの方が訪れ、清らかな水の中で育った天然アユの、独特の味と香りを楽しんでいました。



10/15 車と街並の時代を超えた魅力

往年の名車が勢ぞろいする「クラシックカー&古い街並inおおえ2017」が、10月15日に原町・内町・横町通りで開催されました。この日は県内外から、昨年を上回る97台の自動車が大集合。町の歴史をしのばせる街並の中に、時代を超えて愛される数々の車が堂々と並び、中央通り商店街の駐車場に並んだ16台のバイクも、きらびやかな姿とエンジン音で来場者を楽しませました。

またこの日、商店街では多くの商店が休憩スペースを設け、お茶やお菓子などを振る舞って来場者をもてなしていました。



10/3 安心とおいしさの理由がここに

「安全・安心『ラ・フランス』現地交流会」が、10月3日に小漆川地区内でおこなわれました。この交流会は、西村山地域1市4町とJAさがえ西村山などにより、安全でおいしい農産物への理解を広め、消費者と生産者の交流を深めてもらおうと開かれているものです。

この日は大江幼稚園の園児たちと町食生活改善推進協議会会員のほか、生産者代表などが参加。園児たちは農産物をチェックするためにラ・フランスをもぎ取り、安全が確認されたラ・フランスをおいしく味わっていました。



10/21 みんなでオバケに変身!

おおえ国際交流協会主催の「おおえハロウィンパーティー2017」が、10月21日に中央公民館で開催されました。このイベントは、ヨーロッパの民俗行事であるハロウィンにちなんでおこなわれているもので、今回も50人が参加。お馴染みのカボチャの妖精をはじめ、アニメや映画のキャラクターなどに仮装して、ハロウィンバスケットなどのゲームに興じました。

また、子どもたちは合言葉である「トリック・オア・トリート」など、ハロウィンならではの英語も覚え、異文化を存分に満喫していました。



10/28 5つの学校の伝統を誇りに

本郷東小学校の文化祭「キラリッ子祭り」が10月28日におこなわれ、3年生の18人の児童が「5つの校歌」と題した音楽劇を披露しました。この演目は、「大江町学校校歌集」の発刊をきっかけに、劇と歌を通してかつての本郷、七軒地区の小学校の校歌を伝え残そうと考えられたものです。

児童たちは役を演じながら、本郷東小学校と、同校に統合された本郷西、七軒東、七軒西、七軒南の各小学校の校歌を斉唱。劇の背景として投影された各学校の写真を見て、保護者の方も母校を懐かしみながら校歌に聴き入っていました。



10/31 力強い餅つきで本物の味を

町の食生活改善推進協議会による「男の料理教室」が、10月31日に保健センターで開催されました。この教室は、男性にも料理に触れる機会を設け、料理の醍醐味を味わってもらおうと開催されているものです。

今回は「味わおう! 本物の餅」と題し、臼と杵を使った本格的な餅つきに挑戦。女性2人を含む12人の参加者は、迫力ある音を響かせながら、交代で力いっぱい餅をつきました。つきたての餅は納豆やくるみ、雑煮などで味わい、なめらかで弾力のある本物の餅の食感を楽しみました。

昭和38年の左沢高校修学旅行のしおりを友人から預かっている。その1ページに、左沢駅集合5時30分―左沢駅6時23分―山形駅7時15分―福島駅10時21分―上野駅17時41分―東京駅18時10分と書かれていて、上野東京間は「都電」とも記されている。五十余年の半世紀前だ。黒い煙を吐く機関車は、スイッチバックを繰り返して、急峻な峠を喘ぎ喘ぎ越えていたに違いない。東京は遠かった。今は、なんと4時間ほどで、東京に着く。まだ乗っていないが、足を湯につける温泉気分の「足湯列車」もあるらしい。豪華な列車だ。進歩、進化、発展、近代化、豊かさ……「時代」とはなんであろうか。

北海道の友人たちがお越しになった。最上川舟唄と江差追分の「民謡交流」の友人たちだ。詳しい行程は聞いていないが、大江町からバスで酒田市へ、酒田から秋田経由の在来線、新青森で新幹線に乗り換え北海道へ、酒田駅9時35分―北海道木古内16時22分―バスで江差町到着17時30分であったらしい。北海道の入口に近い町なのに……北海道はまだまだ遠い。

夢を見た。夢は覚えているようで思い出せないものがほとんどだが、今回は違っていた。手には緑色の小旗、帽子には赤文字、多くの人がまるでむくどりが空を埋めるように集まっている、しかも形は平方、整然と静粛にだ。にこやかで晴れやかな表情には、明日への生きる希望があふれんばかりだ。文字には、次のように書かれていた。「日本国の中で、最も早く一本の新幹線を完成させたいのは北海道だ。私たちはその次でいい」。山形への次の新幹線は、できれば、できるように思うけど、日本で2番目のリニア新幹線がふさわしい。夢は大きく。

大江町長 渡邊 兵吾

地域おこし協力隊通信

No.38

坂口 祥太さん ☆年齢:23歳 ☆出身地:蛸水



10月から地域おこし協力隊に任命されました坂口祥太と申します。地元が大江町で、東京へ進学、就職しました。そこで身に付けたスキルを、大江町のために使っていければと思っています。

担当は基本的にはウェブですが、イベントへの参加や動画の配信なども積極的におこなっていきたいと思います。大江町にある特別な文化や歴史を、インターネットを通して現代に繋げられるような活動をしていきたいです。

その他にも、各種SNSを使った情報発信とコミュニケーション、地域の組合や組織との交流により、散らばった情報同士の関連付けなどに力を入れていきたいと思っています。

これから積極的に動いていきますので、よろしくお願いします！



▲地域おこし協力隊としての初撮影は、やまがた地鶏でした

短歌

晩秋の色づき染むる山々の散歩して見る紅葉山なり 松田 靄

蛙川の杉の大杉尋ねたるトトロに似たり千年の杉 佐竹磨砂湖

祭過ぎ秋も深まり稲干せば朝日連山なかば隠れし 山家 重之

刈り取りを終えた田んぼにカラス等が落穂拾いに競い合うなり 長岡かづ子

夢の中頷く一句作れども目覚めて見ればペンは動かず 菊地つねよ

夜は更けて眠れぬ夜半の深夜便森繁節や知床旅情 佐竹 與鼓

巨海院の象頭山とふ手水鉢に先祖の名あり斎藤権右工門 斎藤 徳治

俳句

秋茄子の今日の味はと妻の声 鴨田富士夫

石段にすわる二人の良夜かな 阿部 一風

峰たかく輝いている菊日和 松田 靄

岳友の整備し道に降る落葉 今井 茂樹

ラ・フランス生まれし土地を懐かしむ 清野今日子

畔道がくつきり見ゆる刈田かな 山家 重之

隣家よりとんとんと走り蕎麦 熊谷 勉

水澄むや山間ひ流るしのび滝 舟山 三男

晩秋や先人の跡荒れ放題 伊藤 啓泉

吟遊浪漫

ぎんゆうろまん

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで役場総務課に作品をお寄せください。



Youthful
★ ★ ★ ★ ★
トーク

天童市内の携帯電話会社代理店に勤務している秋葉さん。幅広い年齢層のお客さんがさまざまな相談に訪れるため、忙しい日々を送っているそうです。

「人としゃべるのが好きなので、窓口業務は楽しいですね。いろんなお客さんと仲良くなれると、人の輪が広がっていくのが感じられます」

いったん興味の沸いたものにはとことんハマってしまうようで、車好きな友人に影響されてスポーツカーに夢中になった結果、ついには自分でオープンカーを購入したといいます。

「車の屋根を開けて、風を浴びて走ると心地良いんです。天気の良い日は出かけたと思うんですけど、そんな日に限って仕事だったりするんですよ(笑)」

人とのつながりを大切にしたいという思いから、地域のイベントにも積極的に参加している秋葉さん。

「みんなと笑顔で過ごせる、楽しい時間をいっぱい作りたいですね。それが他の誰かのためにもなればと思っています」

秋葉 倫子さん
(21歳・7区)

笑顔あふれる人の輪を広げたい

シリーズ企画

月刊 仲間とエンジョイ! No.11

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

左沢吟友会

会長：佐竹春雄さん(下モ原)

詩や歌に込められた喜びや悲しみなどの感情を、声に出して表現し、その感動を聴き手に伝えるのが詩吟です。左沢吟友会は、詩吟を愛好する皆さんが集う会で、平成7年から20年以上にわたり活動を続けています。現在のメンバーは男女合わせて9人。中央公民館で月に3回、月曜日に練習をおこなっています。

「詩吟はお腹の底から声を出すのでストレス解消になり、漢詩や和歌などの時代背景も学べます。年齢性別問わず楽しめると思いますよ」と、魅力を語る会長の佐竹さん。11月の町の文化祭では、ふれあい剣詩舞会と合同でステージ発表をおこないます。



▲左沢吟友会の皆さん



▲朗々たる唄声が響く練習の様子

お知らせ

Information

高齢者世帯等の雪下ろし・ 玄関除雪支援について

高齢者や障害者の冬期間の暮らしを守るため、雪下ろしや玄関除雪の支援をおこないます。

◆対象世帯(すべてに該当)／①大江町民で現に居住している、②町民税(所得割)非課税、③高齢者や障害者のみ、または自力で雪下ろしなどができない、④子や親戚などから支援を受けられない

◆支援内容／住宅の雪下ろし、それに伴う住宅周辺の除排雪、除雪車通過後の玄関の除排雪作業に要した費用の一部を支援

◆支援額／対象経費の9割

※雪下ろしの対象経費は1回25000円が上限で、3回分までが対象です。

※玄関除雪の対象経費は回数制限はありませんが、一冬を通して24000円が上限です。

◆留意事項／①店舗、農作業小屋、倉庫、車庫、他人に貸している住居は支援対象になりません、②雪下ろ

しなどの依頼は、直接事業者などに連絡してください、③できる限り子や親戚などのご協力をお願いします

◆利用申請／申請書は11月20日(月)までに地域の担当民生児童委員にお届けいただくか、11月24日(金)まで健康福祉課へご提出ください(申請書は受付で準備しています)

☎健康福祉課福祉係 ☎(62)2285

12月4日から10日は人権週間です

この期間に先立ち、相談会などをおこないます。困りごと、心配ごとがあればお気軽にご相談ください。秘密は厳守します。

【人権なんでも相談所】

◆日時／12月2日(土) 10時～15時

◆会場／フローラSAGA E4階

※法務局職員と人権擁護委員が相談に応じます。

【人権相談】

◆日時／12月4日(月) 13時～15時

◆会場／役場102会議室

※人権擁護委員が相談に応じます。

【人権書道展】

◆期間／12月1日(金)～12日(火)

◆会場／ふれあい会館ロビー

☎税務町民課戸籍年金係

☎(62)2113

平成29年度 健康づくり講演会



ロコモを予防し、健康で元気に過ごす生活のヒントを見つけましょう。お問い合わせのうえぜひご参加ください。

演題「ロコモティブシンドロームとその予防」
講師：神先秀人氏

(県立保健医療大学 理学療法学科教授)

※家庭でできる簡単な運動をおこないますので、動きやすい服装でご参加ください。

◆日時／11月25日(土)

◆時間／13時半～15時(講演会)

15時～16時(歯科健診、大腸がんクイズラリー、食生活改善推進協議会による試食コーナーなど)

◆場所／ふれあい会館

【講演会・歯科健診をご希望の方はお電話でお申し込みください。】

☎健康福祉課保健衛生係 ☎(62)2114

世界へのとびら〜音楽の都ウィーン 海外研修発表会&ミニ演奏会

ウィーンで本場の文化や音楽に触れ、研さんを積まれた山形交響楽団団員の倉田知子氏による体験談発表会とミニ演奏会を開催します。

◆日時／11月26日(日) 14時～16時

◆会場／中央公民館 町民ホール

◆内容／①倉田氏(ウィーン研修)と渡邊氏(チェコ留学)による体験談発表、②ミニ演奏会(ヴィオラ・

倉田知子氏、ヴァイオリン・中島光之氏、チェロ・渡邊研多郎氏)

◆参加費／300円(お茶とお菓子付き、未就学児と会員は無料)

◆定員／60名程度

山形県がん総合相談支援センター をご利用ください

公益財団法人やまがた健康推進機構では、検診センター内に「山形県がん総合相談支援センター」を開設しました。お気軽にご相談ください。

◆電話での相談／週5日(月～金) 10時～15時

◆窓口での相談／週3日(火・水・木) 10時～15時、県内5カ所の検診センター(山形・庄内・最上・米沢・南陽)内の相談窓口にて

◆申込締切／11月17日(金)
 ☎おおい国際交流協会事務局(政策推進課政策推進係) ☎(62)2118
 FAX(62)4736

大江町とNHK山形放送局では、中央公民館「ぷくらす」落成1周年を記念して、ラジオ番組「民謡をどうぞ」の公開収録・「ふるさとデリバリー」を実施します。東北で、そして地元山形で育まれてきた心豊かな民謡の数々を、落語家の六華亭遊花さんの司会で、生演奏でお楽しみいただきます。

観覧をご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

◆日時/12月17日(日)開場13時 開演13時半 終演予定15時半

◆会場/中央公民館 ◆主催/大江町、NHK山形放送局

◆観覧申込/観覧は無料ですが、入場整理券が必要です

11月18日(土)9時より、入場整理券を中央公民館窓口で配付します(9時~17時)

※入場整理券の配付は先着順で、定員になり次第、終了とさせていただきます。

※お1人様が一度にお申込みいただける入場整理券は、最大2人分までです。

※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。

※インターネット売買サイトなどでの転売や、売買を目的としたお申し込みは、固くお断りします。

◆放送予定/1月19日(金)、26日(金)12時半~12時55分
<ラジオ第1・NHK-FM(東北6県向け)>

※秋田県・青森県ではFMのみ放送。

☎総務課情報システム係 ☎(62)2187

NHK山形放送局 ☎023(625)9510

ホームページ <http://nhk.jp/yamagata>

「ぷくらす」落成1周年記念事業



観覧者募集



〈ゲスト〉
原田直之 ほか



〈司会〉
六華亭遊花

- ◆日時/11月23日(木)開場13時半、開演14時
- ◆会場/大江町キリスト教会
- ◆演奏者/トリオ・グラシア
- ◆入場料/大人・前売千円(当日1200円)、高校生以下・前売500円(当日700円)、幼児無料

ひと足早いクリスマスチャリティイベント

☎090-7060-8988(事務局・太田)

恋ナビLO(いろ)

◆募集締切/11月21日(火)
※アロマ教室参加料は500円です。
☎寒河江市婚活コーディネーターと

◆対象/結婚を考えている独身男女またはその家族

◆場所/寒河江市ハートフルセンター

◆日時/11月26日(日)10時~16時

◆開催します。

婚活でお困りのことについて、無料で相談をお受けします。アロマ教室や婚活トークレッスンなども同時開催します。

婚活フェア/無料結婚相談会と恋を引きよせるアロマ教室

☎山形県がん総合相談支援センター ☎0800-800-8230(通話料無料)

編集 後記

を勧めます。(伊藤智治)

滝前口から古寺砂防堰堤まで、片道約4.1キロメートル。絶景を楽しみつつ、体脂肪を燃やす有酸素運動もできて、一石二鳥言うまでもありませんが、快適に歩きたいのであれば、晴れた日に行くのをお勧めします。

さて、すっかり恒例となりました「取材の日はいつも雨」のコーナー。今月は、大雨の神通峡の模様をお伝えします。につつき台風22号が進路を東奇りに変えたにもかかわらず、この日は朝から止む気配のない雨模様。車に向かって途中、柳川地区に入った辺りで遠くの山々をすつぱりと覆い隠す霧が目に見えたとときには、私の頭上にも暗雲が立ち込めたかのように暗澹たる気分になりました。しかし、いざ神通峡の遊歩道を歩き始めると、大自然が生み出した渓谷は乳白色の薄い霧に覆われ、まさに神仙の住み家に足を踏み入れたかと思うような神秘的な光景が広がっていました。赤や黄色に色づいた木の葉も、晴天の下とは一味違った鮮やかさ。仙台から訪れた方は「雨の神通峡を見る機会なんてめったにないので、来て良かったです」と話されていました。

※収益の一部は熊本地震被災者支援のために使わせていただきます。

☎大江町キリスト教会 ☎(62)2496

思い出の No.25 まいぞうひん My蔵品

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



▲鈴木さんが花嫁の髪結いの際に使用したかつら。購入した当時はかなりの高額だったそうです
◀(左)かつらの後部(右)70歳まで髪結いを続けていた鈴木さん

16歳のころ、私は左沢で髪結いと理容を営んでいた方のもとに弟子入りしました。布団一組を持って師匠の家に行き、住み込みで修行したわけですが、戦後間もなくで食料も少なかった時期、師匠も大変だったのではないかと今になって思います。

4年ほど修行した後実家に戻り、近隣の集落で結婚式を挙げる花嫁の髪結いをするようになりました。自分の髪で鬘を結うと花嫁の負担が大きいため、かつらを使うことが多かったです。かつらといっても、髪型を整えるためには技術が必要で、特に両脇にふくらみを出すのが難しいです。

15年くらい前に髪結いをやめてから、このかつらを使うこともなくなりました。改めて見ると、結婚式のたびに髪の毛の油を取り除いて結い直していたことや、大井沢まで髪結いに出かけていったことなど、いろいろなことが思い出されます。

(沢口 鈴木やゑ子)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。総務課情報システム係☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

戸籍のまど

9月21日～10月20日受付分

お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
美郷	鈴木 彰人 ^{あきと}	男	太樹・春佳
小見	藤原 妃那 ^{ひな}	女	功・由稀
藤田	庄司 伊吹 ^{いぶき}	男	祥・景子
小漆川	鈴木 海晴 ^{かいせい}	男	絃一・茜
6区	後藤 環奈 ^{かんな}	女	太樹・尚子
1区	金山 日和里 ^{ひより}	女	浩・沙織

ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(寒河江市)	佐藤 達也
藤田	中瀬 綾菜

ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
若原	柏倉 孝子	(91)
材木	林 はなよ	(99)
荻野	最上 和平	(90)
市の沢	清野 利幸	(60)
深沢	菊地さきゑ	(92)
小見	伊藤ナツエ	(89)
藤田	松田カツ子	(83)
1区	大沼 禮子	(88)



人口と世帯(前月比)

町の人口	8,445人(-22)
男	4,184人(-11)
女	4,261人(-11)
世帯数	2,942戸(-4)

平成29年11月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。